

こんにちは

# 酒井まさえです



2024年11月24日 No.179 連絡先 日本共産党杉並区議団控室 3312-2111  
090-9325-5676 sakaimasae.0507@gmail.com

## 深刻な物価高騰 税・各種保険料負担

### 岸本区長に緊急対策を求める要望書を提出



11月11日 区長に申し入れを行う区議団

【申し入れの項目】 要約

#### 1. 深刻な物価高騰対策

・電気代・ガス代引き下げを政府にもとめること。  
・プレミアム商品券の発行を。  
・低所得者にお米券の発行を。

#### 2. 税、社会保障負担の軽減策

・消費税の引き下げと食料品の課税廃止を政府に求めること。  
・国保料の引き下げを。

#### 3. 住宅対策

・家賃助成の早期の実施を。  
・都・区営住宅の増設を。

#### 4. 教育費負担軽減策

・就学援助の認定基準の引き上げなど。  
・修学旅行費補助の復活を。

#### 5. 出産、育児支援

・出産一時金50万円の上乗せの助成を。

#### 6. 年末年始の相談体制の強化

年末年始の閉庁期間の生活保護の相談・受付などの体制整備。

「くらしが「苦しくなった」「苦しい状況が続いている」が8割

区議団は、9月から「くらし・区政への要望アンケート」に取り組んでいます。これまで届いた回答では8割を超える区民が、「くらしは「苦しくなった」「苦しい状況が続いている」と答えるなど、深刻な実態が浮き彫りになっています。このアンケート回答にもとづき、杉並区として直ちに対応すべき課題、および来年度予算案に盛り込むべき課題について申し入れを行いました。

日本共産党区議団は、11月11日、岸本区長に「生活苦への緊急対策を求める要望書」を手渡しました。

### アンケートには切実な声

アンケートを通じて、大多数の区民が生活苦に直面するというかつてない事態が浮き彫りになりました。しかもアンケートでは、生鮮食品、コメ、電気代など生活に不可欠な品目が高騰しており、食費を削り、コメをへらし、電気代も節約するなど、切実な声が寄せられました。憲法が保障した健康で文化的な生活が脅かされている状況を示すものです。

杉並区が財政調整基金も活用し最大限の対策を実施することを求めました。

(要望書の全文は団のHPに載せています)

## アンケートに寄せられた切実な声

- ・「年金生活者は物価高騰の波をもろにかぶっている」
- ・「物価が上がっているのに給料は上がらない、保険料も光熱費も上がっている」
- ・「食費を抑えた生活をしているが健康に害をきたしそう」
- ・「野菜、肉、魚が買えない、菓子パンばかりで糖尿病になる」
- ・「わずかな貯金が毎月少なくなっている、何年か先は家賃が払えずホームレスになる不安」
- ・「水道代を節約するためにお風呂をシャワーのみにすることが多く健康的ではない」
- ・「価格が高くなりすぎて子どもの出産が現実的ではない」
- ・「国民健康保険が殺すつもりかってくらい高額」

## みんなのつどい 12月1日(日)

### 南部

午前10時～11時45分

永福和泉地域区民センター

第3集会室

和泉3-8-18

### 北部

午後3時00分～4時45分

松ノ木2丁目第3アパート集会室

(松ノ木ふれあいの家横)

松ノ木2-14-3

日ごろの政治への思いなど語りあいましょう！

(連絡先 090-9325-5676)



## 都道補助133号線の計画がある地域

### (仮称)デザイン会議が開かれる

10月27日、成田東地域のデザイン会議が区役所で行われました。(参加者54名)

区から、阿佐谷地域のまちづくりや、補助133号線のこと、さとことプレストについての説明があり、参加者は9グループに分かれて話し合いました。

(まちづくりへ期待すること、不安に思っていること、疑問に思っていることを話し合いました)

参加者からは、「133号線の必要性は？メリット、デメリットは？」「豊かな緑を守りたい」「まちづくりや、道路のことで勉強会をしてほしい」「いろんな世代の意見が聞きたい」などの意見が出されました。

今後は、運営委員会を設置し住民と区側で話し合い、会を運営していくこととなります。

次回のデザイン会議は2月頃の予定。



## 健康の話 インフルエンザの予防を！

11月下旬になり、気温が下がり周りの木々が紅葉してきました。温暖化の影響もあり、秋が短く冬になったような状況です。いかがお過ごしでしょうか。

今年は、暑いうちから、マイコプラズマや幼児のあいだでは手足口病が流行しています。

さて、だんだん気温が下がると、特にインフルエンザの予防が大切になります。

インフルエンザの症状は、急激な発熱や喉の痛みなどの上気道症状があります。

予防するポイントを挙げます。

① 手洗い、うがい、マスクの装着などの、感染対策をしましょう。

② 感染しない身体づくり、食事は3食、睡眠は7時間位とること、運動することが大事です。

③ インフルエンザの予防接種をお勧めします。(持病をお持ちの方など、できない方もありますので、主治医に相談ください。)

症状が出ましたら、医療機関を受診するようお勧めします。

お困りのことがありましたら

酒井にご連絡ください。

